

トランスジェンダーの 健康と医療

—「門番」をめぐる攻防—

ゲスト 東優子（ひがし ゆうこ）さん

大阪府立大学教授。専門は性科学で、研究テーマは「性の健康と権利」や「身体の自律とインテグリティ」。社会活動としては、WAS（旧・世界性科学学会）「性の権利委員会」副委員長、GID（性同一性障害）学会理事、NPO 法人虹色ダイバーシティ理事など。早稲田大学教育学部（英語英文科）で「言語習得とジェンダー・アイデンティティについて」を卒論のテーマにして以来、ハワイ大学大学院（修士）、お茶の水女子大学大学院（修士・博士）でも同様のテーマを扱う。1995年、第12回世界性科学会議（横浜）において、国内初となるシンポジウム「日本におけるトランスセクシュアリズム」を企画。1996年より「TSとTGを支える人々の会」（TNJ）運営メンバーとして活動。

開催概要

わたしたちフェミニズム × トランスライツ勉強会は、前回の『トランス差別とWEBプラットフォーム』に引き続き、二回目のオンラインイベントを開催します。

イベントでは、はじめにゲストの東優子さんからトランスジェンダーへの医療的ケアや、性別変更要件などに関する基礎知識、またこれらに関して日本と海外ではどのように違うのかお話しいただきます。東さんのお話からこれまでの状況を確認したのち、有志メンバーと東さんでこれから変えていかなければいけないことについて話し合います。

その際のテーマの一つが、フェミニストとして「GID 医療」と抵抗について考えることです。また、日本において、日本人や日本語話者でないトランスジェンダーがどのようにケアや制度から排除されているか、などについても意見交換を行う予定です。

プログラム（司会・有志メンバー）

1. フェミニズム × トランスライツ勉強会について、東さんのご紹介（有志メンバー）
2. ゲスト・東優子さんから
3. 東さんと有志メンバーのトーク
4. 質疑応答

※プログラムは変わる可能性もございます

2020年12月6日（日）19:00～21:00

場所：zoomによるオンライン開催

参加費：一般1000円、学生500円

申込みは、<https://peatix.com/event/1702735> より QRコード >>



フェミニズム × トランスライツ勉強会

Email: femizemitrans@gmail.com

Blog: <https://femizemitrans.blogspot.com/>

Twitter: @femizemitrans